



2023年11月2日

各位

上場会社名 スーパーバグ株式会社
 代表者 代表取締役社長 樋口肇
 (コード番号 3945 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経理部長 鈴木崇之
 (TEL 04-2938-1244)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,700	600	610	590	386.06
今回修正予想 (B)	26,800	950	990	740	484.26
増減額 (B-A)	100	350	380	150	
増減率 (%)	0.4	58.3	62.3	25.4	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	25,253	450	472	473	309.96

2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,000	620	610	600	392.60
今回修正予想 (B)	26,200	950	990	740	484.26
増減額 (B-A)	200	330	380	140	
増減率 (%)	0.8	53.2	62.3	23.3	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	24,584	442	424	435	285.08

修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う人流の活発化、それに伴うインバウンド需要の回復などにより、来店型事業における包装資材需要が増加したことから、当社グループの業績は堅調に推移いたしました。また、環境循環型製品や通販・宅配業者向け宅配袋の拡販、紙器の新規受注獲得に努めた結果、売上高は当初予想を上回って伸長いたしました。

利益面につきましては、過年度より取り組んでいる紙製品事業へのリソース集中、製造拠点の再編、生産体制の効率化、固定費の削減といった事業構造改革効果の顕在化により、営業利益、経常利益、当期純利益が当初予想を上回って推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、連結・個別ともに当初予想を上回る進捗となり、下期におきましても、環境を意識した紙化の流れやインバウンドを含めた人流の活発化が続き、紙製品への需要は高水準で推移すると見込まれることから、2024年3月期通期の業績予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2023年5月12日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 60.00
今回修正予想	—	—	—	90.00	90.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2023年3月期)	—	—	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、株主への利益還元の充実を経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、今後の設備投資及び成長戦略の強化を図るために必要な内部留保を確保しつつ、長期的安定配当を行うことを基本方針としております。

2024年3月期末の配当予想につきましては、上記業績予想の修正についての記述のとおり、通期連結・個別業績予想数値が当初予想を上回ったため、1株当たり30円増配の90円に修正いたします。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上